

2023年11月30日
株式会社三菱UFJ銀行

株式会社小泉と「ESG 経営支援私募債」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型社債商品である「ESG 経営支援私募債（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱UFJフィナンシャルグループの一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の社債商品となります。

本日、株式会社小泉（代表取締役社長 長坂 剛、以下「同社」）は、本商品を発行いたしました。住宅設備総合商社として、76年の歴史と実績を誇る同社は、経営理念「社会のため、流通サービスの提供を通して住生活の改善、福祉向上に寄与する」のもと、同社グループの持つ高度な専門性とグループ総合力により、お客様の様々なニーズにお応えするとともに、自然エネルギー関連製品の取扱い強化など、「環境にやさしい住まいづくり」に向けて積極的に事業展開をしております。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ 環境事業として、住宅および非住宅建築物の省エネルギー対策のためのコンサルティング、環境改善や災害復旧に対応した機材の開発・販売を実施。具体的には非住宅を対象とした「省エネルギー診断」、新築住宅や非住宅建築物の省エネルギー性能を評価する「省エネ計算」、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の設計サポート（設備等の選定コンサルティング）、省エネに関する「補助金の申請サポート」等の省エネルギー対策業務など。
- ✓ 放射性物質低減のための除染関連機材、解体・補修の現場やその周辺等から発生する粉塵・アスベスト及び汚水を処理する機材全般の開発、現場状況に応じた方法において使用すべき最適な機材提供への取り組み。
- ✓ 双葉太陽光発電所の建設など、再生可能エネルギーの利用を促進し、また新たな事業所では可能な限り太陽光発電システムを導入することにより、自家消費による二酸化炭素排出量削減への取り組みを実施。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上